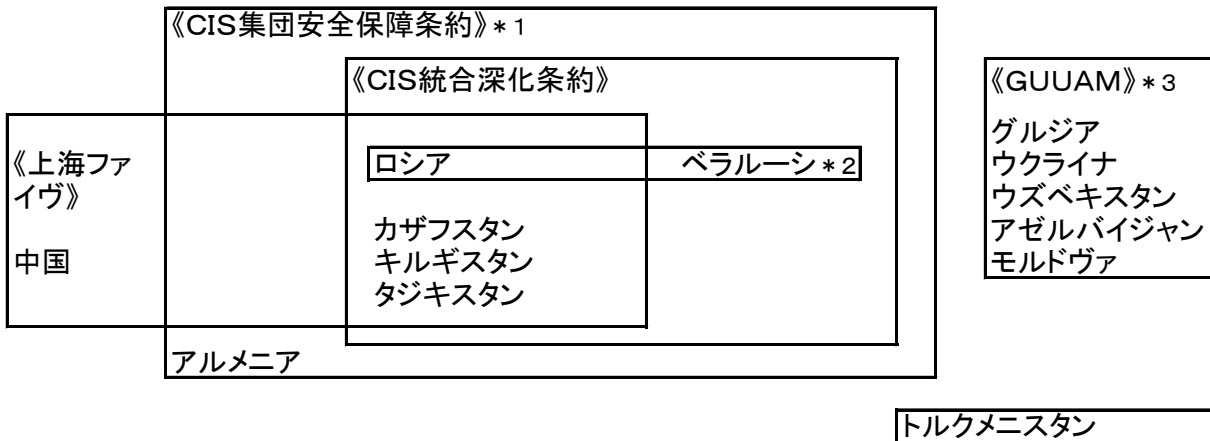
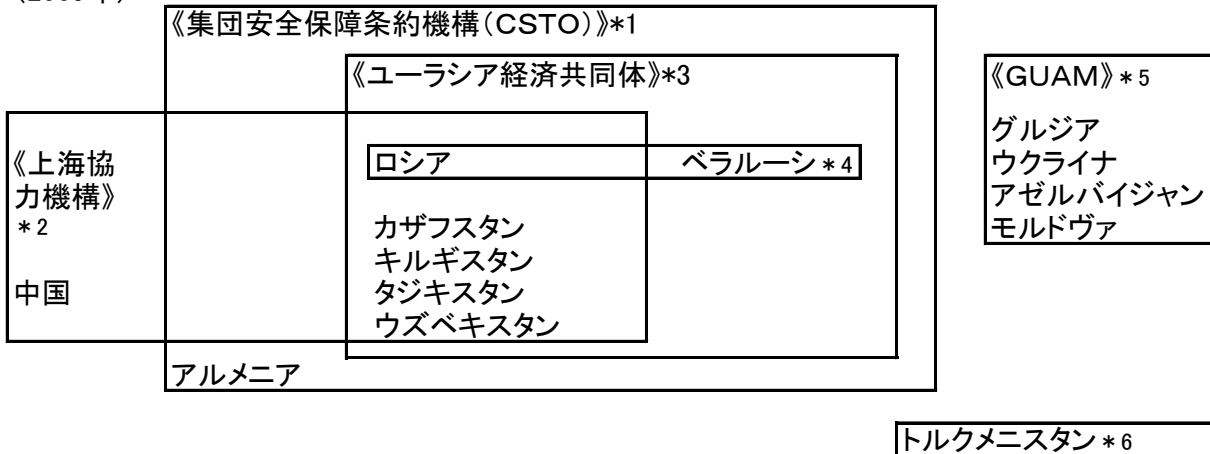


(1999年)



- \*1 最初は1992年5月に6カ国で発足。最大時には9カ国となったが、1999年にグルジア、アゼルバイジャン、ウズベキスタンが相次いで離脱したため、また6カ国となった。
- \*2 ロシアとベラルーシの国家連合は長らく唱えられているが、これまでのところ有名無実。
- \*3 1997年にGUAMとして発足、99年にウズベキスタンも加わってGUUAMとなった。

(2009年)



- \*1 2002年に正式に国際機構化して、このように名付けられた(正式承認は2003年)。なお、ウズベキスタンが2006年に再加盟したため、7カ国となった。
- \*2 上海協力機構へのオブザーバー参加: イラン、インド、パキスタン、モンゴル、(アフガニスタンも可能性)。
- \*3 ユーラシア経済共同体には、正規のメンバーの他、アルメニア、モルドヴァ、ウクライナがオブザーバー参加している。他方、2006年に加盟したウズベキスタンは2008年11月に一時的資格停止を宣言した。
- \*4 ロシアとベラルーシの国家連合は依然として実質化していない。
- \*5 ウズベキスタンが2005年にGUUAMから脱退したため、もとのGUAMに戻った。2006年5月、「民主主義と発展のための機構」へと再編を宣言。その後、モルドヴァは事実上GUAMから手を引いており、アゼルバイジャンも消極化している。  
なお、グルジアは2008年8月にCISを脱退(1年後に正式化)。
- \*6 トルクメニスタンは長らく孤立政策をとってきたが、ニヤゾフ死後のベルドイムハメドフ政権下で上海協力機構に参加するかどうか注目される。